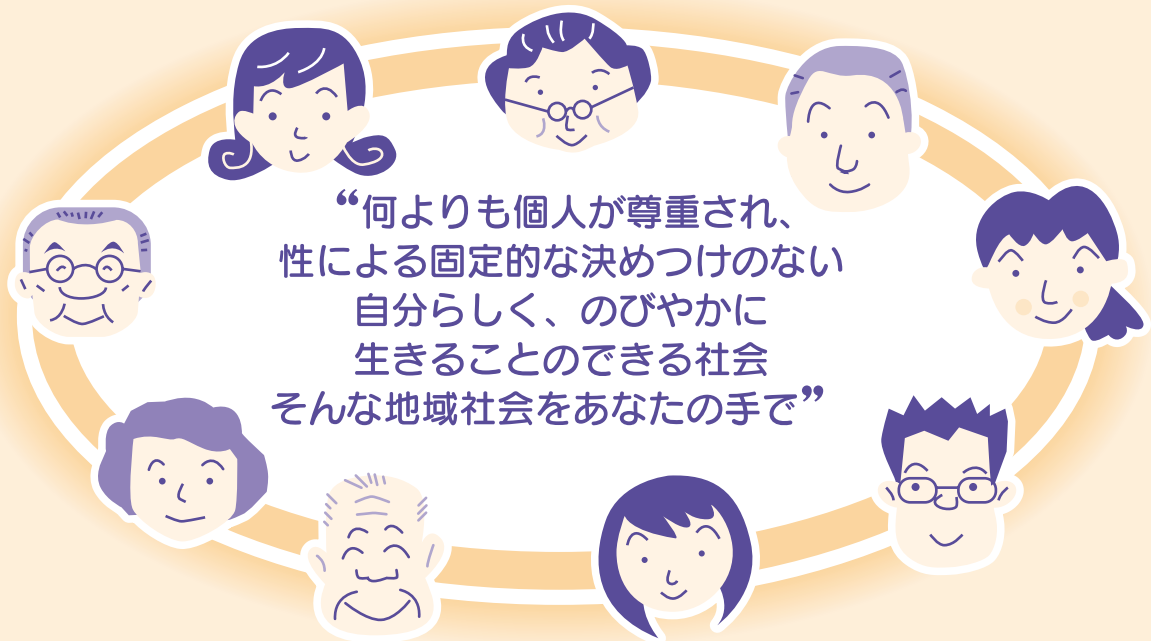


地域での男女共同参画社会づくりを**助成**・応援します

# 財団法人大阪府人権協会では、 地域での「男女共同参画」の取り組みに助成します。



財団法人大阪府人権協会では、「男女共同参画地域社会づくり支援事業」の一環として、各地域において男女共同参画地域社会づくりに向けた諸活動を行う団体と協働して事業を実施します。

特に、社会的援護を必要としていたり、従来の方法では情報が届きにくかった人たちを対象にした講座等の実施や、男女共同参画地域社会づくりにむけた地域の事業等について応援します。

※ここで「地域」とは、基本的に校区(小学校または中学校)とします。ただし、市町村を範囲とする場合も可とします。

**申請期間 2005年3月28日(月)～4月28日(木)**

## 申請の方法

■別紙申込書に必要事項を記入し、関係書類を添えて、4月28日までに財団法人大阪府人権協会に郵送で申し込んで下さい。(当日消印有効)

### ■関係書類

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ①団体の概要がわかる資料  | ④過去1年間の取り組みのチラシ等 |
| ②団体の役員名簿及び会員数 | ⑤会員向け機関紙         |
| ③団体の事業計画及び予算書 | ⑥総会議案書           |

財団法人大阪府人権協会 人権支援部まで

〒556-0028 大阪市浪速区久保吉1-6-12大阪人権センター内

TEL 06-6568-2983

FAX 06-6568-2985



さいだんほうじん おおさかふじんけんきょうかい  
財団法人 大阪府人権協会

# 「わたしらしく地域で生きる応援講座」 募 集 要 項

## 1.事業内容

### (1)事業内容

募集事業の内容は、地域で活動する団体等が実施する「男女共同参画」をテーマにし、「地域のつながりづくり」をめざす講座や学習会等の取り組みです。

また、講座や取り組みは、地域のいろいろな団体等と連携し、特にさまざまな人権課題を有する方々や情報が届きにくかった人々への呼びかけに工夫してください。

### (2)実施主体

応募の対象となる事業実施主体は、大阪府内(大阪市、堺市、高槻市含む)を活動領域にし、次の

①～③のいずれかに該当するものとします。

①地域で日常的に「男女共同参画」をテーマに活動しているNPO等

②地域の高齢者、障害者、母子父子家庭等の当事者、住民組織などで、「男女共同参画」をテーマに取り組みもうとする団体等。

③これから地域で「男女共同参画」に向けての推進役となって日常的に取り組みもうとする団体等。

### (3)実施期間

2006年3月31日までに終了する事業

### (4)実施形態

①連続した講座・学習会、②複数のパネリストを招いてのシンポジウムや集会 等。

## 2.限度額及び対象経費

■限度額 15万円を限度に助成します。

■対象経費 印刷費(ポスター・チラシ・資料印刷代等)  
会場費(会場借り上げ料、備品使用料等)  
報償費(講師謝礼等)  
交通費(講師・事務局旅費等)  
事務費(切手代、消耗品費等)

## 3.募集事業数

概ね20事業

## 4.申請決定

大阪府人権協会の「男女共同参画地域社会づくり支援事業」企画委員会で審査・選考し決定します。  
なお、選考にあたっては新規性、男女共同参画の視点が位置づいているか等を考慮して決定します。  
審査結果については5月下旬頃に文書で通知します。

## 5.事業報告等

- ①事業終了後、2週間以内に実施の際に配布した資料等を添えて、事業実績報告書を提出していただきます。
- ②当協会が開催する経験交流会に参加し、実践報告をしていただきます。

# 2005年度 「わたしらしく地域で生きる応援講座」申込書

(記入例)

団体名： ○○ネットワーク

代表者名： △△ △△

印

事業名	男女共同参画社会を地域から
事業の概要 (内容)	※事業計画書または事業企画書を添付して下さい。  開催形態→[連続(5)回]シンポジウム]
事業の実施時期	2005年6月～12月
事業の目的及び効果 (目的)	男女共同参画地域社会づくりに向けて、様々な分野で活動されている方を講師に招き、女性のエンパワメントを図る。また、○○市でのネットワークを広げ、男女共同参画を推進したい。
(効果)	
事業費の総額	180,000円
助成金申請額	150,000円
申請団体の概要	組織名：○○ネットワーク 住所：大阪市浪速区久保吉1-6-12 代表者：△△△△ 担当者：○○○○ 連絡先：06-1234-5678 Mail：
団体・グループの概要	(設立の趣旨、主な活動分野・内容等を記入して下さい。役員名簿・会員数を添付して下さい) 地域の女性を中心に人権問題をはじめ、男女共同参画について考えようと2002年4月に結成。現在、2週間に1度のペースで全体の集まりを持ち、会のすすめ方などについて意見交換を行っている。また、行政の主催する男女共同参画に関する学習会をはじめ、人権問題に関する学習や交流会を実施している。 また、活動を続けるため、フリーマーケットなどで活動費づくりも行っている。
これまでの主な活動実績	(過去1年間の取り組み等) ●行政主催の男女共同参画に関する学習会へ会員の派遣 ●男女共同参画に関する学習会の開催(連続講座) ●活動費づくりのため、フリーマーケットに出店。

## 予算書計画

(収入の部)

科目	予算額	備考
申請額	150,000	
参加費	30,000	1,000×30人
その他	0	
合計	180,000	

(支出の部)

科目	予算額	備考
印刷費	30,000	チラシ、資料等
会場費	15,000	3,000×5日
報償費	100,000	20,000×5人
交通費	0	
事務費	5,000	切手、消耗品
保育費	30,000	3,000×2人×5日
合計	180,000	

## ■これまでの実践団体・テーマ一覧

団体名	テーマ
茨木市PTA協議会	おやじ達の「わいが子育て」シンポジウム～お父ちゃんが地域と学校の子育て活動に参加するとき
ジェーン・ブルー	“女らしく”“男らしく”ではなく自分らしく～考えてみよう！子どもメディア～
SAYOとわたし一座	人形劇でめざす「男女共同参画社会」
ねやがわ男女共同参画社会をめざす会	自分らしさの発見～コラージュの体験を通して～
WORK2(わくわく)	わたしらしく地域で生きる応援講座～ほっとタイムのTUDOI
NPO法人高槻子育て支援ネットワーク ティビー	これからママ/パパになる人のための 妊婦さんのつどい
NPO法人アートフル・エフ	絵本ワークリーダー養成ネットワーク2003「子どもと大人の絵本の時間」
松原市ボランティア連絡会	家庭における男女共同参画の意義を啓発する学習会～料理や洗濯のコツを学ぶ講座
NPO法人フォーユー企画	女性の悩み相談員養成のための参加体験型講座
しんぐるまざあず・ふぉーらむ・関西	「離婚を選んだ女たち」3部作ビデオ連続上映会
ウィズはんなん女と男委員会	女と男のハートフル講座「映像を通して学ぶ、女性の生き方」
メリーランド	“ひと”と“ひと”がつながるための人権ワークショップ
かまどねこの会	あなたとわたし・ひとりじゃないよ・こころとからだ 仲よしになろう
NPO法人シーン	ジャンダーフリーでたのしむ絵本講座
わいわいわい編集部	パソコンでミニコミ・新聞作成講座
南大阪サポートネット	女性のためのコミュニティーライター養成講座
大阪あのね	お便り相談員養成講座
心のサポート・ステーション	人権尊重に向けての啓発活動
トーキングサークル・まいまい	「響きあう心とことば」～コミュニケーションをもっと豊に～
交野さんかく座	地域でDVを考えよう
グループ「てる」	相談からみえる生きにくさを考える
メンズセンター	「進歩と課題」
ぼちぼち行こかプロジェクト	男女共同共同参画づくり基礎講座
とよなか人権文化まちづくり協会蛍池地域協議会	子育てに 男も女も関係あらへん 一子育ての役割分担意識を考える一
マーチの会	もっと私らしく伝えたい自己表現講座
ジェンダーフリーネットとよなか	女で変わるまつりごと
Queer and Women's Resource Center	地域で生きる男女・性的少数者のサポートを考える講座
DV被害者を支援するゆるやかな市民ネットワーク	あなたの身近にあるDVを考える
いずみヒューマンネット	男性の地域社会参加のためのスキルアップ体験講座
ともぶち共和国	大人になる前に知っておきたい3つのこと
泉北おんなの大学	連続講座「女の人権と憲法」
わいわいプランニング	だいじょうぶ。ひとりじゃないから。「私を語る講座」
夢工房 あこ	結婚・離婚・ホンネDEトーク
ワンレボリューション	自己主張トレーニング

ドーンセンター情報ライブラリーでは、講師など人材情報の提供や講座企画のお手伝いをする情報相談を実施しています。

\* ドーンセンター(大阪府立女性総合センター 財団法人大阪府男女共同参画推進財団運営)

照会先:06-6910-8616

## ■これまでに事業を活用いただいた方々(参加者等)の声

- コミュニケーションの大切さをたくさんの人に気づいてもらえたと思います。
- 自分や他人を尊重し、うまく自分を表現することが必要で、そのためにはどうすれば良いか、どのように考えれば良いかを知ることができました。
- 地域の取り組みの中で心地よい人のぬくもりのひと時が過ごせました。体も心も頭も思い切り動かしさまざまな体験や活動をする良いクラブにしたいです。
- 様々な年代、多様な活動をしている方たちと「つながり」ができました。
- 設立まもなく、財政基盤の全くないグループ。でもこのような素晴らしい会がもてたことを感謝しています。
- それぞれの活動の場をもつ市民の有志が企画し、行政の協力を得、また助成金を獲得でき、市民主催の講座を開くことができたのが大きな効果でした。
- 他市からの参加者もあり、ともに学ぶことで問題意識を共有したり、交流を深め相互理解ができました。
- 講座には幅広い年齢層からの参加が得られました。講座への参加動機は、テーマにひかれて、企画者に誘われて、当日見ておもしろそうだったからなどで、タイトルの付け方や企画した側の広報努力が実った結果となりました。

# 2005年度 「わたしらしく地域で生きる応援講座」申込書

団体名：

代表者名：

印

事業名	
事業の概要 (内容)	※事業計画書または事業企画書を添付して下さい。  開催形態→[連続( )回、シンポジウム]
事業の実施時期	
事業の目的及び効果 (目的)	
(効果)	
事業費の総額	
助成金申請額	
申請団体の概要	
組織名：	住所：
代表者：	
担当者：	連絡先： Mail：
団体・グループの概要(設立の趣旨、主な活動分野・内容等を記入して下さい。役員名簿・会員数を添付して下さい)	
これまでの主な活動実績(過去1年間の取り組み等)	

## 予算書計画

(収入の部)

科目	予算額	備考
申請額		
参加費		
その他		
合計		

(支出の部)

科目	予算額	備考
印刷費		
会場費		
報償費		
交通費		
事務費		
保育費		
合計		

### 〈個人情報保護について(お約束)〉

1. 個人情報はこの「わたしらしく地域で生きる応援講座」に関する連絡以外に利用しません。
2. 個人情報は、厳重に保管し、他に漏れないようにします。
3. 個人情報は、この助成(講座)事業の終了及び整理ができましたら破棄します。
4. 個人情報について不明な点がありましたら、お問合せ下さい。